



下の表の4つの黄色のマスに文字を並べ替えると、今回の記事で使われていることばになります。さて何でしょうか？

1	2		3	4	5	
			6	7		
8		9			10	11
	12			13		
14				15	16	
17			18	19		
		20				21
22				23		

◆タテのカギ

- 2 節分に「福は内、鬼は外」と声を出しながら厄除けを行う。
- 3 物と物との間。
- 4 まっすぐで細長く手にもてるぐらいのもの。足が〇〇になる。
- 5 人が声に出して言ったり文字に書いて表したりする、意味のある表現。
- 7 子どもを養って育てること。
- 9 森林を育成・保護し、木材などによって利益を得る産業。
- 11 日本語で「肌、皮膚」をいう。
- 13 試験の時、不正なことをすること。
- 14 課税対象に対する税額の割合。
- 16 金額などを自動的に計算して記録する機械。
- 18 陸地を掘って船が通れるようにした水路。世界的に有名なものにスエズ・パナマ〇〇〇がある。
- 21 野球で走者が得点するために通過しなくてはならない地点。

◆ヨコのカギ

- 1 空想的、冒険的、伝奇的な要素の強い物語。特に中世ヨーロッパの、恋愛・武勇などを扱った物語をいう。
- 4 生まれ育った国。
- 6 794年に日本の首都に定められた都城・平安京で、当時は日本の政治・文化の中心地であったところ。
- 8 重くてやわらかい金属の一種。元素記号は「Pb」。
- 10 大量の旅客輸送を目的とした乗り物の一つで、路線・マイクロ・スクール〇〇などが代表的である。
- 12 封建的なものを排して、物事を科学的、合理的に行うようにすること。「〇〇〇〇の波」。
- 15 ある能力や技術を習得させるために、教えて練習すること。「避難〇〇〇」。
- 17 他人の言葉や文章を、自分の話や文章で使うこと。
- 19 雨がやんだ後によく見られる七色のアーチ型の光の帯。
- 20 乗り物や大きな機械を動かすこと。
- 22 初夏の長雨。
- 23 物事がうまくいっているかどうかの様子。調子。体調。

★抽選で図書カードが当たる！★

◆応募方法

官製はがきに、「答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、本誌の入手場所、本誌に対する評価点（100点満点中）、ご意見・ご感想」を記入し、
〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ担当

までお送りください。正解者の中から抽選で10名様に図書カード（500円分）を差し上げます。
締め切りは平成30年7月31日（消印有効）です。正解は次号（NO.53）にて発表します。
当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
なお、前号（NO.51）の正解は「センジョウ」でした。
また前号の評価点は、平均88点でした。

読者のこえ（第51号）

「下水道管のひみつ」から下水に流してはいけないものがあることを知りました。僕も料理などで油をつかったときは処理のしかたに気をつけようと思いました。

（大津市 13歳 男性）

→ちょっとした一人ひとりの心くばりがやがて大きな成果を発揮します。ぜひともまわりの方々にも声をかけていただき、実行して下さい。

本誌は、子どもにも読みやすそうなページがあったり、災害時にマンホールトイレがあるという説明があったりと、情報満載でくぎづけになりました。

（草津市 33歳 女性）

→子どもさんと一緒に楽しく下水道の勉強ができるよう、誌面づくりに取り組んでいますが、第52号はいかがでしたか。情報満載の「碧い湖」を今後も発行できるように、努力していきたいです。

図書館のパンフレットの棚で表紙のお弁当の写真にひかれて手にとりました。「ピグ洗浄」のこと。下水道に3種類あること。「下水道管のひみつ」「リンを取り除く方法」などよくわかりました。デザインマンホールの展示をぜひ見に行きたいです。

（近江八幡市 77歳 男性）

→ありがとうございます。今後とも皆さんに下水道に関するホットな話題を提供していきたいと思っております。よろしくお願ひします。
またデザインマンホールについては、淡海環境プラザで常時、展示しておりますので、開館日を御確認の上、ぜひともご来館下さい。

■ 編集後記 ■

今回の特集は、みなさんが下水道を快適に使って頂くための「マナー」について、またげすい実験室では、家庭でできる下水道への「心くばり」についてお話をしました。

みなさんが下水道を使うにあたって、「マナー」を守り、ちょっとした「心くばり」により、よごれた水をきれいにする浄化センターでの機能が発揮され、環境保全につながります。

「碧い湖」は下水道について県民のみなさんに知っていただくため、年2回発行しています。県内の各機関、市町役場、図書館、銀行、病院等に置いてあります。次号（平成30年9月発行予定）もぜひご覧ください。

発行者 滋賀県琵琶湖環境部下水道課
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

抽選の応募、記事についてのお問い合わせ
〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ担当
TEL077-569-5306 FAX077-569-5334

この印刷物は古紙パルプを配合しています。針がねを使わない環境にやさしい印刷物です。

碧い湖



第24回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクール

滋賀県知事賞

小学生
低学年の部

小学生
高学年の部

中学生の部



彦根市立城陽小学校2年生
居川 柚朱さん



彦根市立河瀬小学校4年生
中川 碧彩さん



延暦寺学園比叡山中学校2年生
廣瀬 太陽さん

目次

げすいとぴっくす
市町だより
特 集
げすい実験室
お知らせ

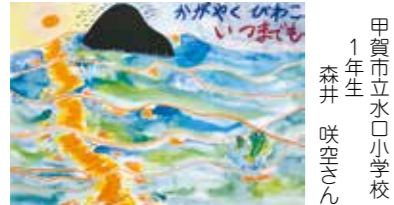
第24回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクールが開催されました！高島市 滋賀県琵琶湖流域下水道高島浄化センター内に「高島市MICSセンター（し尿・浄化槽汚泥処理施設）」が完成しました「流してはいけないもの」ってどんなもの？「下水道管のつまり」ってなんだろう？～下水道の使い方やルールについて～
家庭でできる水の浄化とは？
親子で参加！下水浄化センター親子見学会（夏休み自由研究講座）～湖南中部・東北部浄化センター～
バラ公開～湖西浄化センター～
マンホールカードの紹介～滋賀県、大津市、彦根市、草津市

やってみよう！げすいクロス
読者のこえ・編集後記

第24回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクールが開催されました!

琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全など水についての重要性を認識してもらうことを目的として、水環境への想いを描いたポスターコンクールが開催されました。県内の小中学校から1,067作品の応募がありました。

滋賀県教育委員会教育長賞



甲賀市立水口小学校
1年生
森井 咲空さん



湖南市立下田小学校
5年生
木場田 萌優さん

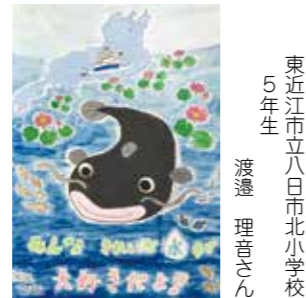


長浜市立高月中学校
2年生
梅本 咲来さん

(公財)淡海環境保全財団理事長賞



長浜市立古保利小学校
3年生
嶋田 万結さん



東近江市立八日市北小学校
5年生
渡邊 理音さん



滋賀県立水口東中学校
1年生
小西 風道さん

草津市長賞



守山市立守山小学校
1年生
来実さん



草津市立茨川小学校
4年生
和久田 咲良さん



滋賀大学教育学部付属中学校
1年生
鍵井 華さん

草津市教育委員会教育長賞



守山市立小津小学校
1年生
角地 心結さん



滋賀県立水口東中学校
3年生
中島 慧さん



米原市立柏原小学校
3年生
大木 綾月さん



滋賀県立水口東中学校
2年生
鈴木保 陽さん



守山市立中洲小学校
6年生
本城 歩夢さん



東近江市立能登川東小学校
6年生
中村 澄真さん

※滋賀県知事賞は表紙に掲載しています。

主催 NPO法人ひかりグループ
後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、(公財)淡海環境保全財団

市町 だより 高島市

滋賀県琵琶湖流域下水道高島浄化センター内に「高島市MICSセンター(し尿・浄化槽汚泥処理施設)」が完成しました

(平成29年10月より運用開始)

私たちの暮らしからは、し尿や生活雑排水が日々排出されています。以前の高島市内では、し尿および生活雑排水は主に、公共下水道、流域下水道、農林業集落排水処理施設(以下、農集排施設)および合併処理浄化槽で処理されており、し尿および農集排施設と合併処理浄化槽から排出される汚泥は、高島市衛生センターで処理をしてきましたが、近年では各施設から排出される汚泥等の量は減少傾向にありました。(高島市では、公共下水道普及率が84.4%(平成28年度末)に達しており、下水道整備が高い水準で推移しています。)



高島市MICSセンター全景



1F し尿・浄化槽汚泥受入室

高島市MICSセンターでの処理

この高島市MICSセンター(し尿・浄化槽汚泥処理施設)の整備は、全国的にも珍しい、「汚水処理施設共同整備事業(MICS)」の採択を受けて滋賀県に委託して整備を進めてきました。高島市衛生センターを改築・更新を行わずに、近くにある「滋賀県琵琶湖流域下水道高島浄化センター」(以下、高島浄化センター)で共同処理することで、コスト縮減、施設の有効利用を図ることが出来ました。現在は、各家庭や農集排施設などから収集運搬した、し尿や浄化槽汚泥を一旦「高島市MICSセンター(し尿・浄化槽汚泥処理施設)」へ投入し、ごみを除去した後に希釈して、高島浄化センターで一般の下水と同様の高度処理を行っています。

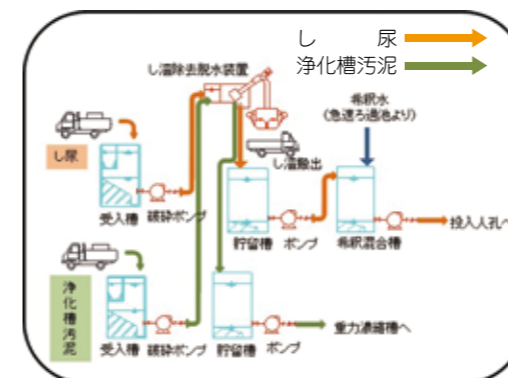


2F 電気室



B1F ポンプ室

高島市MICSセンターの概要



計画処理水量：33.88kL/日
(し尿：8.63kL/日、浄化槽汚泥25.25kL/日)
(環境への配慮)・建物内や各設備からの臭気はすべて吸引し、活性炭吸着など最新の脱臭設備で処理し、バキューム車の出入り口は二重扉を設置し、臭気を外へ出さないよう工夫しています。

特集

「流してはいけないもの」ってどんなもの？「下水道管の詰まり」ってなんだろう？

～下水道の使い方やルールについて～

浄化センターには、みなさんの家庭（お風呂・台所・トイレなど）で使った下水以外に、**流さない、流れないように**

処理ができなかったり、機械の故障の原因となる困ったものがたくさん流れてきます。**にみんな考えてみよう！**

こんなものが流れてきました！



プラスチックなどのごみ



食べ残しなどの生ごみ



タオルや衣類など

できることは…

水洗トイレでは、ほぐれて細くなり、下水道管で流れやすくなる**トイレ**。また、**食べ残し**や**生ごみ**は排水口から流れないようにネットをとりつける

トッパーを使いましょう。か、三角コーナーを使い分別しましょう。

こんなものも詰まりの原因になります！

台所から流された油類は冷えると固まってしまい、宅

内マスや下水道管の中で塊となって、詰まらせてしまいます。



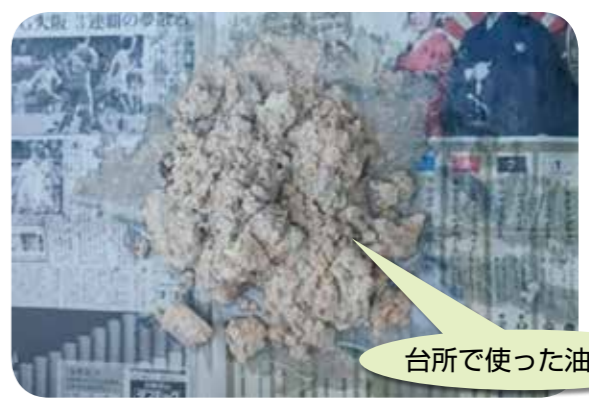
大変なことになるんだね！



台所



ふたを開けてみると



台所で使った油の塊

できることは…

使い終わった油は油を固める薬剤を使ったり、市や町のルールに従って処理。また、**薬品**や**石油類**を流すと浄化センター内の微生物が死んでしまい、下水の処理ができません。また、下水道管内で**爆発**するおそれもあります。それぞれ決められた方法

分しましょう。家庭では**宅内マス**、飲食店では**油水分離槽**の掃除を定期的に行いましょう。で処分しましょう。

他にも…



ひも・プラスチック・薬品など

みなさん！
正しく下水道を使おうね！





家庭でできる水の浄化とは？

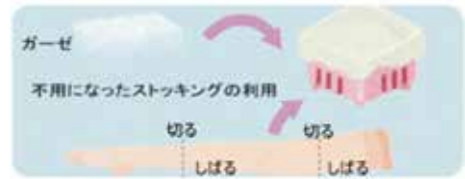
◆はじめに

みなさんの生活になくはならない下水道。よごれた水が下水道管を通過して浄化センターに運ばれ、処理をしています。浄化センターの処理能力には限界があります。そのため、下水道を使う側からの負荷を少しでも減らすことが大切です。例えば、家庭からの排水。ちょっとした一人ひとりの心がばりが、やがて大きな成果を発揮するものです。そこで、今回は家庭でも簡単にできる「水のおよごれを減らす方法＝家庭でできる水の浄化」を紹介します。

◆やってみよう!!家庭でできる水の浄化

□よごれは水に流さない

食器洗いはどうしていますか？
…お皿についた油污れ等をまず新聞紙やキッチンペーパーなどでふき取ってから洗います。アクリルたわしやみかんの皮を使うことで、洗剤の使用量を減らすことができます。



□流しのゴミは水切り袋でキャッチする

食べ残しはどうしていますか？
…食べ残しは残飯入れに移し、流しの排水口や三角コーナーには、水切り袋や古いストッキングなどをかぶせて水を切ったり、小さくなくずをキャッチすることができます。

□食用油は使い切るのが基本、上手に油を使う

食用油は、そう簡単には傷みません。冷えきらないうちに、こして缶などに入れて暗い場所に保存すると、傷みを最小におさえられます。「空気に触れさせない、光を当てない」—これが保管の基本ですが、炒めものなどをして、なるべく使い切るようにして下さい。



□使い古した食用油は地域での廃油回収に出すか、紙（新聞紙）にしみこませてから捨てる

地域によっては、回収した廃油を使って環境に優しい石けんを作っています。

□米のとぎ汁は肥料になる

捨てればただのゴミですが、使い方次第ではリサイクルが可能です。調理くずや米のとぎ汁は、庭や畑にまき、植物の栄養分として活用できます。昔から伝えられてきた生活の知恵を見直したいですね。



□洗たくの排水にも工夫と気くばりを

家庭排水のなかでも風呂、トイレに次いで量の多いのが洗たくです。1人あたりの1日の使用量が約40Lにもなります。少しでも下水道への負荷を減らすためにも、洗剤の量は、使用上の注意をよく読んで、正しくはかって使いましょう。適量以上に使っても、洗浄力は大して変わりません。



まとめ

◇生活排水によるよごれは、みなさんのちょっとした工夫で減らすことができます。私たち一人ひとりができることは他にもあると思いますので、ここにあげたもの以外の方法を考えてみましょう。

お知らせ

親子で参加！下水浄化センター親子見学会 (夏休み自由研究講座) ～湖南中部・東北部浄化センター～



(昨年の開催より 左：湖南中部浄化センター右：東北部浄化センター)

下水浄化センターのしくみの説明や水をきれいにする微生物の観察、水のおよごれを調べる実験などを行う、「下水浄化センター親子見学会(夏休み自由研究講座)」を今年も7月下旬～8月初旬ごろに湖南中部浄化センター、東北部浄化センターで開催します。

夏休みの自由研究にもピッタリです。詳細が決まり次第、県ホームページ等でお知らせしますので、多数のご参加をお待ちしています。浄化センター毎に、開催内容や日程等が異なりますのでご注意ください。

このお知らせに関するお問い合わせは・・・

滋賀県南都流域下水道事務所	湖南中部浄化センター	〒525-0066	草津市矢橋町宇焔帆2108番地	TEL 077-564-1900
	湖西浄化センター	〒520-0102	大津市苗鹿三丁目1番1号	TEL 077-579-4611
滋賀県北都流域下水道事務所	東北部浄化センター	〒522-0002	彦根市松原町1550番地	TEL 0749-26-6633

バラ公開！ ～湖西浄化センター～



今年も湖西浄化センターでは、バラの公開を予定しています。

詳細が決まり次第、県ホームページや報道機関、自治会回覧等を通じて県民のみなさまにお知らせいたしますので、楽しみにお待ち下さい。

●公開予定時期：平成30年5月下旬の2週間
平成30年10月下旬の2週間

マンホールカードの紹介！～滋賀県、大津市、彦根市、草津市～

1. マンホールカードとは

マンホールカードは、マンホール蓋を通じて、多くの方に下水道への興味・関心を深めていただくためのカード型下水道広報パンフレットです。カードの表面には全国各地の特色あるマンホール蓋の写真、裏面にはデザインの由来やご当地情報が記載されています。

世界初のマンホール蓋のコレクションカードで、平成28年4月1日に第1弾として、28自治体からカードがリリースされ、様々なメディアで取り上げられるなど、注目を浴び、カードのユニークさからファンが急増しています。現在は252自治体で293種類が配布されています。(平成30年1月31日現在)

2. 滋賀県内のマンホールカード

現在、滋賀県、大津市、彦根市、草津市の4自治体で5種類のマンホールカードを配布しています。



平成28年8月より配布
配布場所：
淡海環境プラザ



平成29年8月より配布
配布場所：
大津市水再生センター



平成29年12月より配布
配布場所：
彦根市上下水道部下水道建設課



平成29年12月より配布
配布場所：
ひこね食糧館四番町ダイニング



平成28年12月より配布
配布場所：
草津宿街道交流館

3. 注意事項

事前予約や郵送での取り扱いは行いません。配布は1人1枚となります。
※その他、配布時間等詳細についてはマンホールカードHP <http://www.gk-p.jp/mhcard.html> まで

